



第2回日本統合医療学会阪奈支部大会

変革の時代を生きる ～医療から生活へ～

CHANGE

2010年1月23日(土) 10時－17時30分(9時30分 開場)

会場：関西医科大学附属滝井病院 南館 臨床講堂

参加費 [事前振り込み] 会員 10,000円 / 一般 11,000円

[当日代金払い] 会員 12,000円 / 一般 13,000円

21世紀のあたらしい医療は、医療と生活が離れたものでなく、生活そのものが医療の場となること、つまり、“生活と医療の統合”が必要となります。この統合の視点は、新しい世界への扉が開こうとする今、医療だけでなく、変革の時代を生きる人生のカギとして求められています。

特別講演 村上 和雄 ▶ 遺伝子研究の第一人者。遺伝子をオンにして健康に生きる秘訣と、大いなるもの (something great) とのつながりから、科学とスピリチュアリティの統合を説いている。遺伝子の暗号”他多数。

講演/ワーク 中川 一郎 ▶ タッピングタッチの開発者。臨床心理士。タッピングタッチを通して、ケアしあうことの喜びを感じ、人への優しさや信頼感にあふれたコミュニティー作りをめざしている。

特別講演 エリック・ペパー ▶ 米国サンフランシスコ州立大学教授 健康教育学部教授。欧州バイオフィードバック財団会長。バイオフィードバックやセラピューティックタッチのセミナーをとおして本物の健康のあり方を説いている。

実技演習 タッピングタッチ (中川一郎)、生活にいかす瞑想法 (土井麻里) の実習も行います。

主催：日本統合医療学会 (IMJ) 阪奈支部

<http://www.imj.or.jp/>

〒570-0075 大阪府守口市紅屋町5-2 [TEL&FAX] 06-7492-0843

協賛：日本ホリスティック医学協会関西支部/アイ・プロジェクト統合医療研究所